



南富良野町立南富良野西小学校 学校だより

令和2年
11月30日発行
第8号

西小っ子

コロナが一日でも早く終息することを願って・・・

校長 長岡 勇樹

昔、ある中学校に授業参観に行った時の話です。トイレに行った時に「ドアを手で閉めましょう」と書かれたポスターを見ました。私は、「この中学校の生徒は、トイレのドアを足で閉めるんだ」と思いました。(南富良野町の中学校ではありません。)小学校でも「廊下を歩きましょう」のポスターをよく見ます。(南富良野西小学校にはありませんが・・・)

「掲示されない学校」を目指しているところではありますが、貼らなければならない「当たり前」のことが、当たり前でできない「実情」もあるのは事実です。学校ではいつもどうしたらよいか工夫をしながら支援をしたり、指導をしたりしています。

さて、2学期も残すところ1月弱となりました。2学期が始まった時には、「普段の学校生活へ戻せるところから戻そう」、「当たり前」のことを当たり前のように実施しよう」としてきました。学校だよりも、前書きに「コロナ対策」ではなく、「学校の様子」や「本校の目指すこと」などを伝えていこうと思っていました。しかし、新型コロナウイルスが終息へ向かう気配もいっこうに無く、拡大の一途をたどっている状況です。またコロナについて触れなければならないことは残念に感じておりますが、コロナ対策への意識を緩めないためにも必要なことだとも感じております。

学校では、手洗いははじめ手指の消毒など子ども達へ意識化を図り、感染拡大への予防をしています。また、「学校の新しい生活様式」や「ソーシャルディスタンス」のポスターを新たに掲示しています。昨年度までは貼ることもなかった当たり前前の日常のことが、今ではどこへ行ってもコロナに関わるポスターが掲示されていたり、床には並ぶための目印が貼ってあったりします。これが「北海道の新しい日常」です。改めて「コロナ感染予防」に気を付けながら、学校全体で意識化ができればよいと感じています。

また、少し前、「コロナよりも死者が多い自殺者」という記事を見ました。10月は、例年より600人ほど多く、女性や子どもの自殺が増えているとの内容でした。コロナショックが引き金となっていることも一因と考えられています。

学校では、「コロナによる偏見やいじめにつながらない」よう、また「不安や心配なことがあればすぐ知らせる」ように学校で指導をしていきます。ご家庭でも気になることがありましたら学校へ連絡をお願いします。

※ コロナ感染急増により、急な日程変更とありますが、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「学校の新しい生活様式」をはじめよう!

ラビット・ユキネと一緒に

- できるだけ広がるよう
- マスクを忘れずに
- 手洗いは石鹸で30秒
- 換気はこまめに
- わたしの体温、何度かな
- いじめ・差別はやめよう
- 我慢しないで相談しよう
- 運動・食事 無理しなかり

Domingoと一緒に。北海道の新しい日常へ。 Domingo

学芸会 「元氣と勇氣」で 最後までやりぬきました!!

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に規模を縮小して、児童・保護者・教職員のみで実施した今年度の『学芸会』。検温、全席指定席・十分な間隔、休憩時間に喚起等の感染防止対策を施し、10月31日(土)に無事終了いたしました。



子ども達は、今年の学芸会テーマ『コロナに負けない元氣と勇氣の19人』のもと、どの子も練習の成果をしっかりと出し切り、ステージ上でキラキラと輝いていました。特に、最後の学芸会となった6年生のR. Kさん・R. Sさん・Y. Hさんは、西小っ子のリーダーとして役割をしっかりと果たしてくれました。卒業までの残り4ヶ月、ますます自分を磨き、立派に卒業を迎えてくれることでしょう。

また、保護者の皆様からは、たくさんの温かなご声援と大きな拍手をいただきました。ありがとうございました。地域の皆様にお見せできなかったことが残念でありませんが、今後も西小っ子の活躍を温かく見守ってください。

みんなが笑顔ですごすために...

みんなが楽しく笑顔で毎日過ごすために何が大切なのか。10日(火)の「なかよし集会」では児童が真剣に考えました。かけられるとうれしくなる言葉「ふわふわ言葉」、コミュニケーションでされとうれしく感じる行動「ふわふわ態度」にはどんなものがあるのか考え、交流する学習でした。6年生をリーダーとする3グループに分かれて、言葉や態度をたくさん集めました。



学習の後半には、各グループから集めた言葉・態度を交流しました。共通する言葉・態度がたくさんあり、言葉だけやさしくても、態度がチクチクしていたら相手を悲しませたりいやな思いをさせたりすることに気がきました。この気づきがきっと今後の生活に生かされることでしょう。

南富良野町へき地・複式教育研究大会

年度当初から予定していました11月27日(金)の町内へき複・町教研の研究大会でしたが、コロナ警戒ステージの引き上げに伴い、密を避けるために「オンライン配信」という形で本校児童の学びの様子を町内の先生方へ見ていただく形に急遽変更して、実施することとしました。

配信に先立ち、25日(水)に上川教育局の指導主事を招いて、校内での研究会を行いました。1・2年、3・4年、5・6年の各学級で「国語」の授業公開・動画撮影を行い、午後から研究の成果と課題を話し合いました。



指導主事からは児童の学びに向かう力についてお褒めの言葉をいただき、今後の課題点もご示唆いただきました。今後、全教職員で課題点について改善策を考え、子ども達へよりよい授業が提供できるよう全力を尽くします。

12月の行事予定

日	曜日	学校行事
1	火	【B日課】
2	水	全校朝会 セレクト給食
3	木	冬季交通安全教室・下校指導
4	金	児童会⑤
5	土	【中止：もちつき集会】…コロナ感染拡大による特別警戒期間のため
7	月	食育教室⑦
8	火	【B日課】 後期体力テスト
11	木	クラブ⑥
13	日	ノーゲームデー …読書にいっぱい親しもう!
15	火	【B日課】
16	水	西小学校運営協議会③18:00~
19	土	土曜授業 参観日・全体懇談会
22	火	【B日課】
24	木	読み聞かせの会⑧
25	金	2学期終業式(5時間授業)
冬季休業期間(12月26日~令和3年1月18日まで)		
27	日	ノーゲームデー …読書にいっぱい親しもう!
28	月	冬休み学習サポート①
12月29日(火)~12月31日(木)まで…「学校開庁日」		

「道の特別警戒期間」が12/11まで延長されました。今後の状況によっては、行事・活動等の変更があるかもしれません。

「読書の木」にたくさんの花を...

今年度もボランティアサークル Wish さんのご協力により、「移動本だな」がホールに設置(11/12~20)されました。この設置期間中は、いつも以上に本に親しむ機会をもち、読書への関心・意欲を醸成するために「読書週間」としました。右写真のように「読書の木」を設置し、子ども達のがんばりの見える化を図りました。木にはどんだん子ども達の読書の感想(花)が貼られ、読書の花でいっぱいになりました。これからも読書習慣の定着に向けて、読書の楽しさを子ども達へ伝え心豊かな子ども達を育てていきます。



「いじめアンケート調査」結果のご報告

11月上旬に「いじめアンケート」を実施しました。いやな思いをしたり困ったりしたことがあったと答えた子が数名いました。教職員が状況を聞き取り、各事案について、話し合いや指導を行い、解決を図りました。いじめ件数は『0件』でした。